

株式会社 うなぎ横綱

SDGs宣言

2024年 5月 1日
株式会社 うなぎ横綱
代表取締役 林 秀行

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「商品・サービス」

「うなぎを食べて明日も元気」をテーマとし、熟練の技術により
今日食べて明日も食べたくなるようなこだわりの味を提供し、
日本の食文化の継承に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓「鰻」「たれ」「米」「水」「味」の5つにこだわった商品の提供
- ✓旬な食材を活かした季節商品の開発
- ✓衛生基準を遵守し安全・安心な食を提供
- ✓地域の皆様への食事を通した団らんの場の提供



「環境」

省エネ設備の導入、フードロスや廃棄物の適正な処理・
削減を通じて限りある資源の有効活用を推進し、環境保全
に努めます。

<主な取り組み>

- ✓店内及び看板のLED照明等省エネ設備の導入による電気使用量の削減
- ✓水道使用量の把握と節水の励行による水資源への配慮
- ✓フードロス・廃棄物の分別・削減の徹底とリサイクルの推進



「人権・働きがい」

ダイバーシティ経営を推進し、多様な人材が働きやすい労働
環境づくりに取り組みます。また、人材育成、健康経営を
推進してまいります。

<主な取り組み>

- ✓社長自らが講師を務める板前研修により技術向上を推進
- ✓高齢者、女性が働きやすい職場環境の整備
- ✓残業の削減、柔軟な勤務体制の構築によりワーク・ライフ・バランスを実現
- ✓従業員の健康を保持・増進するため、検診費用補助等を実施



「地域貢献・社会貢献」

栄養豊富なこだわりの鰻料理を世代を超えた地元の皆様に
楽しんでいただくとともに、教育支援や地域事業者との連携
を推進し、地域社会の発展・活性化に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓特別支援学校の外食体験による教育支援の実施
- ✓地域イベントへの積極的な参加、弁当の提供
- ✓地元の若手職人の育成
- ✓地域企業と積極的な取引を継続



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。